

議会定例会

絆 選 ば れ る
理 由 が
あ る ま ち

令和5年11月1日

第185号



Contents

- 議長・副議長
就任あいさつ……………2~3
- 7月・8月臨時会・
9月定例会・審議結果……………6~7
- 一般質問……………10~16



▼ 議長就任あいさつ

議長 鈴木 浩二

このたび、南知多町議会議長の要職に就任させていただくことになりましたこと、身に余る光栄に存じます。

また、その職責の重大さを痛感している次第であります。

私は議会の活動において、町民の皆様にとって有益な政策を策定し、地域社会の発展に貢献することが、私たち議員の最大の使命であると日々考えております。

私たち議員は、町民の皆様を代表し、議会での活動において、常に町民の目線に立ち、公平かつ透明な運営を心がけると共に、町民の皆様からのご要望やご意見についても、真摯に受け止め、対応してまいります。

現在の南知多町には、長引くコロナ禍への対応、廃校の利活用を始めとした

公共施設の再配置の問題、少子高齢化による人口減少の問題など、未だ数多くの課題が山積しております。

私は議会の活動は、町民と共に築いていくものであり、町民の皆様からご協力・ご理解をいただくことで、より良い地域社会が実現できると信じております。私自身も、町民の皆様と協力し、地域の発展に貢献する議長であり続けることを、心より誓いたいと思います。

最後に、町民の皆様には快適・安全な生活を送っていただくために、今後も私たちは全力で尽力してまいります。引き続き、町民の皆様からのご声援、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。甚だ簡単ではございますが議長就任のご挨拶に代えさせていただきます。



このたびの改選により議員各位にご推挙いただき、副議長に就任させていただきました。

副議長
片山
陽市

▼副議長就任あいさつ

た。今まさに、その責任の重さをひしひしと痛感している次第でございます。議会は行政に対する監視機能をしっかりと果たすことはもちろん、住民の皆様の多種、多様なご意見を地域課題として町民全体の福祉の向上と町政発展のための政策につなげていくことが重要であると考えております。副議長として議長を補佐し、皆様方のお力添えをいただきながら、公正かつ円滑なる議会運営と議会のさらなる活性化に努めてまいります。今後とも住民の皆様の温かいご指導をお願い申し上げます、副議長就任のご挨拶といたします。



議長退任にあたり、一言、お礼のご挨拶を申し上げます。

2年前の令和3年7月の臨時議会におきまして、多くの議員の皆様のご推挙を賜り、名誉ある南知多町議会議長の要職に就かせていただきました。この2年間、歴代の諸先輩方が議長として築き上げられましたご功績を汚すことのないよう、私なりに務めて参りました。

▼議長退任のあいさつ

前議長
石垣
菊蔵

何分行き届かない点多々、ございましたが、大過なく重責を全うすることができました。これも、多くの町民の皆様の温かい御支援と励ましの賜物であります。改めまして支えてくださった全ての関係者の皆様に感謝とお礼を申し上げる次第でございます。

この2年間を振り返りますと、円滑な議会運営を担う緊張感とともに、公務多忙な中でも充実した日々でありました。コロナ禍の影響もあって、議会活動を制約される中での議会運営という貴重な経験もさせていただきました。

今後は、一議員として、この貴重な経験を活かして、さらなる議会の活性化と、南知多町の発展のために初心に戻り、真摯に誠実に邁進して参りますので、変わらぬご指導ご鞭撻のほど、心よりお願い申し上げます、退任に際しての御礼の挨拶といたします。

財政健全化判断比率 すべてクリア

■ 令和4年度決算に基づく健全化判断比率
および資金不足比率

健全化判断比率 (単位%)

実質赤字 比率	連結実質 赤字比率	実質公債費 比率	将来負担 比率
— (14.84)	— (19.84)	5.7 (25.0)	53.8 (350.0)

※ () 内は早期健全化基準

資金不足比率 (単位%)

会計の名称	資金不足比率	経営健全化 基準
漁業集落排水 事業特別会計	—	20.0
水道事業会計	—	20.0

監査意見

監査委員 竹内 友幸
藤井 満久

1 適正な予算要求と執行を

計画的な予算計上と積算誤りのないように努め、緊急な災害対応でも可能な限り補正予算措置を講じること。

2 備品の適正な管理を

定期的に数量確認をおこない、適切な管理に努めること。

3 正確かつ確実に

税の賦課事務については正確かつ確実におこなうこと。

4 税の徴収率アップを

更なる徴収率アップに向けて創意工夫を引き続き願います。

財政を見る

3つのポイント

1 財政力指数 0.48

昨年比 0.02 低下 ↓

予算のうち、どれくらいを自前の
税収でまかなえているかを表しま
す。

この指数が高いほど財政力が強い
ことを示しています。

2 経常収支比率 87.5

昨年比 0.1 改善 ↑

人件費など毎年かかる固定費の割
合。数値が低いほど政策的に使え
るお金が多いことになります。

3 実質公債費比率 5.7

昨年比 0.3 悪化 ↓

一般会計が負担する借金返済費用
の割合。数値が高いほどほかの事
業にあてる財源を圧迫すること
になります。

7月臨時会

7月臨時会は7月5日、1日間の会期で開催し、一般会計補正予算(第4号)の1議案を審議しました。採決の結果は、以下のとおりです。

件名	結果	石黒充明	榎戸陵友	吉原一治	藤井満久	服部光男	内田保	小嶋完作	片山陽市	鈴木浩二	山本優作	森宏子
令和5年度補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計補正予算(第4号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○は賛成、●は反対。前議長(石垣菊蔵)は採決に加わらない。

8月臨時会

8月臨時会は8月25日、1日間の会期で開催し、一般会計補正予算(第5号)始め5議案を審議しました。採決の結果は、以下のとおりです。

件名	結果	石黒充明	榎戸陵友	吉原一治	藤井満久	服部光男	石垣菊蔵	内田保	小嶋完作	片山陽市	山本優作	森宏子
令和5年度補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計補正予算(第5号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の購入について(海っ子バス(中型バス)1台)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
事業契約の締結について(師崎港観光センター周辺整備運営事業)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○は賛成、●は反対。議長(鈴木浩二)は採決に加わらない。

9月定例会

9月定例議会は9月6日から17日間の会期で開催し、令和4年度南知多町一般会計歳入歳出決算認定始め議案13件、請願2件、発議1件を審議しました。採決の結果は、以下のとおりです。

件名	結果	石黒充明	榎戸陵友	吉原一治	藤井満久	服部光男	石垣菊蔵	内田保	小嶋完作	片山陽市	山本優作	森宏子
令和4年度決算	認定	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
一般会計歳入歳出決算認定		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
介護保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

件名	結果	石黒	榎戸	吉原	藤井	服部	石垣	内田	小嶋	片山	山本	森
		充	友	一	満	光	菊	保	完	陽	優	宏
師崎港駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水道事業会計決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度補正予算												
一般会計補正予算(第6号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例												
南知多町内海港海岸環境整備施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他												
町道路線の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願												
定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「健康保険証廃止の中止を求め、マイナンバーカード取得の強制に反対する意見書」の提出を求める請願	不採択	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●
発議												
定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○は賛成、●は反対。議長(鈴木浩二)は採決に加わらない。

請願

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願

少人数学級のさらなる拡充を含めた定数改善計画の早期実施と、国庫負担率を2分の1に引き上げることを求めるもの。

☞ 全会一致で採択し、意見書を関係大臣に送付しました。



令和4年度一般会計
歳入歳出決算認定

反対

内田 保議員

町税の不納欠損、収入未済額の扱いがいまいであり問題がある。滞納整理機構、リニア新幹線、県森林協会への負担金は認めない。同一労働・賃金の実現のない会計年度任用職員のあり方にも問題がある。

賛成

山本 優作議員

新型コロナウイルス感染症やロシアによるウクライナ侵攻をきっかけとした物価高騰などで事業者・住民の生活はまだまだ苦しい状況だが、地域経済を支える仕組み、住民の健康を守るための施策に迅速に対応してくれたことは高く評価できる。

委員会審査報告

本会議より付託された議案について9月12日に文教厚生委員会、同14日に総務建設委員会を開催し、審議を行いました。
両委員会での主な質疑は次のとおりです。

令和4年度決算認定

▼一般会計

問 新型コロナウイルス感染症の陽性者および濃厚接触者となった児童生徒について、欠食連絡の間に合わなかった分を無償とした人数は何人か。
答 小中学校あわせて1775人分である。
問 南知多町産の食材はどのような食材で、いくらぐらいの費用がかかったのか。
答 農産物では、キャベツ、玉ねぎ、大根、米などで、海産物では、わかめ、ひじき、しらすなどである。金額は、384万637円である。

問 スポーツ推進委員会において、学校部活動の地域移行について話し合いは行われているか。
答 8月に開催された第4回スポーツ推進委員会で議題として上げており、スポーツ推進員と情報の共有を行っている。

問 A・Dリルは統合中学校のみ導入したのか。
答 10小中学校全てに導入した。

問 災害時要配慮者支援管理システムに登録されている要配慮者は何人か。
答 令和4年4月1日現在、197人である。

問 国民年金の資格取得届出件数が、前年度と比較して増加しているが、要因は何か。
答 入国した外国人技能実習生が増加したためである。

問 後期高齢者福祉医療費の県補助分と町単独分の該当条件は何か。
答 県補助分は、障害者手帳1級から3級、精神保健福祉手帳1・2級の方などである。町単独分は、ひとり暮らし、精神通院の方などである。
問 紙おむつ給付サービスの周知はどのように実施しているのか。
答 前年度給付者には個別に通知しているほか、新規対象者には介護認定結果のお知らせやケアマネジャーを通じて周知している。

問 緊急通報装置の使用料はいくらか。
答 1台につき1か月418円である。

問 正規保育士が集まらない理由についてどのように考えているか。
答 本町は離島があるため敬遠される傾向があり、交通等の便の良いところに流れていると考えられる。

問 合併処理浄化槽設置事業費補助金の実績が前年より減っているが、その要因は補助金額が減ったためか。
答 前年度から補助金額に変更はない。町広報紙やホームページにて周知を行ったが、件数が伸びなかった。

問 現在、金融機関の多くでは、入金等の際に硬貨が多量の場合に手数料が必要だが、町関係でその手数料はこの決算額に含まれているのか。
答 含まれていない。指定金融機関である知多信用金庫と協議し、役場

内の派出所と町内3支店で町職員が公金を納付する場合は、減免されている。

問 コロナウイルス感染症対策経営相談体制強化事業費について、補助額の決定は、相談件数実績によるものなのか、定額なのか。
答 補助金の対象経費は、相談事務に係る人件費や通信運搬費などの経費である。補助上限額を各商工会の会員数に応じて定めており、各商工会から提出された実績報告書により、上限額を補助したものである。

問 地域の稼げる看板商品創出事業について、どのような取り組みを行ったのか。
答 師崎地区において、新たな看板商品「崎っぼめし」の開発とプロモーションを行った。5事業者が参画し、10品目のメニュー開発を行った。

問 ポスター掲示場設置・撤去委託料について、参議院議員選挙の費用が他の選挙と比較して高い理由は何か。
答 他の選挙に比べ掲示区画の多い掲示板を使用したことによるものである。

問 ふるさと納税について寄附額の増減を分析しているか。
答 寄附額の増減については分析し

ている。寄附額5,000円の返礼品が幅広い世代から求められ、寄附増加に寄与した。

▼国民健康保険特別会計

問 国民健康保険税の不納欠損の人数は何人か。

答 55人である。

▼後期高齢者医療特別会計

問 後期高齢者医療費の窓口負担割合の人数はそれぞれ何人か。

答 令和5年3月末現在、1割負担3,053人、2割負担418人、3割負担190人である。

▼介護保険特別会計

問 介護認定調査は、認定申請1件に対して何回実施しているのか。

答 訪問調査は1回である。

▼漁業集落排水事業特別会計

問 浄化センターから排出される汚泥はどこで処理されているのか。また、汚泥の含水率ほどの程度なのか。

答 脱水汚泥は、知多南部広域環境センターにて焼却処理している。脱水汚泥の含水率は、概ね85%程度である。

問 浄化センターから排出される処理水は検査等を行っているのか。

答 浄化センターの運転管理委託業者により、毎月公的機関による水質検査を実施し基準値内であることを確認している。

▼師崎港駐車場事業特別会計

問 駐車場改修工事については、立体駐車場の2階部分の塗装修繕工事を数年に分けて実施しているが、今後も定期的な塗装修繕工事は行っていくのか。

答 駐車場事業は今後PFI事業（民間資金を活用して公共事業を実施する手法の一つ）としてSPC（特別目的会社）が維持管理を行う。塗装を含む修繕工事については、既存の長期修繕計画の内容を踏まえSPCが改めて長期修繕計画を策定し、定期的に塗装修繕を行っていく。

▼水道事業会計

問 不納欠損120万83円の内訳は何か。

答 破産および行方不明等により徴収が不可能となった法人2件49万1,141円、個人6人分70万8,942円の合計120万83円の水道料金を不納欠損とした。

問 建設改良費で3,934万8,212円の不用額があるが、この不用額で他の工事を実施できなかった

のか。

答 この不用額の主なものは、工事の延期により、それに伴う委託業務も延期となったことから不用額が生じたもので流用はできない。

補正予算

▼一般会計補正予算（第6号）

問 観光施設災害復旧工事は、どのような工法による復旧工事なのか。また、工期はいつからで年度内に工事は完了するのか。

答 工法は、モルタル吹付工によるのり面保護工で、工期については、10月下旬から令和6年2月末を予定している。

▼国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

問 産前産後期間減免制度に対応するためのシステム改修業務委託料の金額は適当か。

答 システム開発業者による見積額を計上しており、適正な金額である。

▼介護保険特別会計補正予算（第1号）

問 基金積立金は、次期介護保険事業計画で事業費に全額充てるのか。

答 基金積立金の使途については、

次期介護保険事業計画の中で決定する。

条例

▼南知多町内海海岸環境整備施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

問 条例第4条において海岸環境整備施設の名称および位置が示されているが、指定管理地に周辺道路は含まれるか。

答 護岸より外側の道路施設は含まない。

その他

▼町道路線の廃止について

問 廃止した町道の管理は町のままか。

答 今後は土地所有者の管理となる。

問 この道路の他に、私有地に認定されている町道があるか。

答 同様に民地内道路もある。



一般質問

6人の議員が町政について質問しました。

一般質問は、議員が町行政全般にわたり、町長を始めとする執行機関に対して行う質問の事です。

● 石垣 菊蔵

- ・住民の大切な命を守るための津波避難場所、避難経路確保のための周辺整備を

- ・アフターコロナにおける新たな生活支援策について

- ・自転車乗車用ヘルメットの購入補助の実現を

● 榎戸 陵友

- ・積極的に企業や新事業者の誘致を

● 内田 保

- ・つながりを育む文化行政を充実させるために

- ・安心して産み育てできる南知多にするために

- ・安心して生活できる防災・交通安全の条件整備を

- ・住民基本台帳法を守り、個人情報保護のために

● 吉原 一治

- ・愛知県水産振興計画と本町の漁業振興について

- ・漁業を夢のある産業に

● 森 宏子

- ・公共施設の使用と内海観光センター建築計画について

● 服部 光男

- ・水害対策及び避難所対応について

- ・本町のマイナンバーカードの現状は



いしがき 石垣 菊蔵 議員

早急に危険な避難経路の周辺整備を
県に対し法面対策を要望していく

命を守るための津波避難経路の
周辺整備を

問 町道3028号線（豊浜中洲大久郷）のように、ここ数年の間に落石や小規模な土砂崩れの発生している津波一次避難場所への避難経路は、ほかにあるか。

答 大岩総務部長

過去5年間において、内海2か所、山海1か所、豊浜2か所、片名1か所の合計6か所ある。

問 津波一次避難場所への避難経路の定期的な安全確認はどのようにしているか。

答 大岩総務部長

各地区の自主防災組織等において、毎年1回程度の点検を実施している。

問 この避難経路については、過去にも何度か落石が発生し、その都度、町に通報しているところ聞か、この報告・記録はあるのか。また、どのように対応してきたか。

てきたか。

答 滝本建設経済部長

通報の都度、状況確認や道路上の土砂除去作業等を行っている。記録はないが、以前から中洲区の要望として把握している。

問 避難経路に擁壁や落石防止柵が必要だと考えられる箇所は町内に何か所あるか。

答 大岩総務部長

この避難経路を含め4か所あり、1か所は、治山工事を着手残り3か所も愛知県に対し、対策工事の実施を要望していく。

問 この避難経路は、人家も少なく、これまで治山工事の対象とならなかった。今後どのように対応していくか。

答 滝本建設経済部長

これまで、愛知県の治山事業は「のり面下に人家が存在する」などの条件を最優先していた。近年、このような避難経路の箇所での安全性確保のため優先的に実施しているところから、県に対し要望していく。



▲整備された富士ヶ峰の津波一時避難場所

先に実施しているところから県に対し要望していく。

問 生活支援施策として旧ごみ袋の無料配布を

答 美浜町と武豊町が旧可燃ごみ指定ごみ袋を配布して物価高騰に対する支援策を実施した。本町でも可燃ごみに対する町民の意識も高まっていることから、各家庭に旧指定ごみ袋を全戸配布する支援の実施ができないか。

答 相川厚生部長

家庭系ごみの有料化は、ごみの処理にかかる手数料をごみ袋に賦課して負担をお願いする制度のため、意識の低下とごみ減量の動機が薄れる懸念もあり、

今のところ各家庭に無料配布を行うことは考えていない。また、有料のごみ袋切り替え時に生じた旧可燃ごみ袋の指定ごみ袋は、今後も地区一斉清掃や災害時などで活用していく。

問 自転車乗車用ヘルメットの購入補助実現を

答 知多5市5町で実施していないのは本町だけである。命を守るためのヘルメット購入補助制度の導入はできないか。

答 大岩総務部長

愛知県の補助事業が当初3年間という限定的措置であり、この時点で、小中学校では既にヘルメット着用指導がなされており、この期間だけの補助は不公平なことから導入を見送った。

しかし、令和6年度の導入の検討に際しては、県が事業を継続し、全年齢を補助対象とするなどの着用促進効果を考察し、慎重に検討していく。





積極的に企業や新事業者の誘致を

産業の振興は町外企業の進出も重要



えのきど くりょうすけ
榎戸 陵友 議員

問 本町では企業を誘致することの意義や効果をどの様に考えているか。

答 大岩総務部長

企業を誘致することの意義は、地域経済の活性化を図ることができ、効果は雇用の創出、人口や税収の増加が期待できると考

問 これまでの取り組みと近年の実績はどのようなものか。

答 大岩総務部長

企業の誘致を計画したことがないため、実績はない。

問 京都府では、企業立地条例の施行、補助金、税の特例措置、低利融資などの立地支援策を実施している。また、近年では、物流関連産業特区や映像コンテンツ関連特区なども創設された。本町も参考にし、研究すべきではないか。

答 大岩総務部長

本町においても、立地した企

業が県の助成金の交付や税制優遇措置などの支援策を利用することができると。先進事例を研究していくことは重要と考える。

問 閉校となった大井小学校と師崎中学校の跡地利用について、企業からの問い合わせはあったか。

答 鈴木教育部長

企業からの問い合わせは、昨年度3件、今年度3件あった。



▲令和5年3月廃校となった師崎中学校

問 ポストコロナ社会に向けて、ワーケーションやサテライトオフィスなどの施設の整備に取り組み、誘致活動をしてはどうか。

答 大岩総務部長

コロナが第5類に分類されたため、都市オフィスへの回帰傾向がみられ、新たな施設整備よりも需要を見込み、既存インフラなどを活かす取り組みが必要となると考える。

問 イチゴハウスの建設を予定している事業者が、その施設への水道給水に多額の工事費用がかかるので困っていると聞いた。本町には、何か補助制度はないのか。なければ、考慮する必要があると考えるがどうか。今後、進出して来る事業者にも有効活用できると考えるがどうか。

答 滝本建設経済部長

水道管布設に係る工事費用は、原因者負担によるものと考えている。ただし、専用住宅用配水管を布設する場合のみ、町で負担する制度がある。よって、法人および営利目的の場合の配水管布設工事に対する補助制度はないが、今後、町の企業誘致に

対する考え方を受け、水道事業においても誘致促進のための補助制度を費用対効果も考慮したうえで、検討する。

問 前美浜町長の齋藤宏一氏がある企業を美浜町に誘致したと報道で話題となった。その会社は、美浜町と防災協定を結ぶなど地域貢献もしている。町長は、企業誘致についてどう考えるか、所信を尋ねる。

答 石黒町長

町長就任以降、地場産業の活性化に努めている。産業の振興には、町外企業の進出も重要で、そのための企業誘致も必要と考える。進出企業が既存施設を活用して、地域貢献もしていただけるのであれば、地域にも利益があり、町および企業にとって価値のあるものになる。今後、地元の理解を得ながら、既存施設を活用した企業誘致に取り組んでいく。



うちだ たもつ
内田 保 議員

Q
ふれあい会館を売却せず資料館に
資料はデジタル化し、会館は売却予定
A

問 山海ふれあい会館にある資料の保存・公開を

答 山海ふれあい会館は売却せず、郷土資料館や博物館的機能をもつ会館として整備する中で、町の貴重な文化財を整備し、町民に公開し、町民・子どもたちの財産にすべきではないか。

答 大岩総務部長

公共施設再配置計画案において山海ふれあい会館は売却の予定。今後は、歴史資料はデジタル化による公開を検討し、資料は他の場所で保管する予定である。

問 学芸員の資格を持つ専門の職員をもう1人配置し、専門的・専任的に今の文化財の総合的保護を具体的に進めることが必要ではないか。

答 鈴木教育部長

学芸員の資格を持つ職員は現在2名いる。職員が文化財保存活用に係る知識や経験を増やし、

専門職員に近い存在になるように育てていくことが有効な手段と考えている。



▲山海ふれあい会館は売却か？

安心して産み子育てできる南知多にするために

問 保育所におけるおむつやおしりふきを無償提供し、保護者の負担を減らすことが必要に思いませんか。

答 相川厚生部長

おむつやおしりふきは家庭ごとのニーズや好みが違うことから、一律に提供することが適しているか問題がある。また、保育所を利用していない子どもとの平等性に問題があるため、無償提供は考えていない。

償提供は考えていない。

問 公立・私立保育料の無償化で、保護者の負担を軽減し、子育てしやすい町としてアピールしたかどうか。

答 相川厚生部長

3〜5歳児はすでに無償化となっていて0〜2歳児については、制度の見直しや財政的な課題、入所していない子育て家庭との公平性を検討する必要がある。無償化で需要が増えた場合、保育施設や保育士の確保など、各方面の調整が求められ、慎重な計画が必要であり、無償化は現時点では考えていない。

安心して生活できる防災の条件整備を

問 停電の場合、役場と電力会社との適切な情報共有で、情報周知が不可欠であると考えますがどうか。

答 大岩総務部長

中電と災害時の相互連携の協

定を締結し停電復旧や住民への周知を相互協力することとしている。8月15日の台風7号の際には、内海・山海・豊浜地区の一部で長時間にわたる停電があった。町メールサービスおよび町防災無線で中電からの情報の住民周知を図った。

住民基本台帳法を守り、個人情報の保護のために

問 武豊町・半田市のように、名簿提供を望まない方の名前は町が削除した後、自衛隊に提供すべきではないか。

答 大岩総務部長

自衛官等募集にかかる情報提供だけ特別に除外申請を受け付ける必要はないと考える。しかしながら、自衛官等募集の案内の送付を希望しない方への配慮として、町広報および公式ホームページにおいて、希望しない方は、自衛隊に連絡していただく旨を案内する。



水産業を目指す若者の育成拠点を

夢のある取り組みを検討していく



よしはら 吉原 はずはる 一治 議員

愛知県水産振興計画と町の漁業振興について

問 県の水産振興計画で示されている栽培漁業について、どのように強化されているのか。

答 滝本建設経済部長

県では、既存放流魚種を増産し、昨年度より放流量を増加している。また、栽培漁業センターの施設増強を図り、令和7年度からハマグリ、ミルカイ等の新魚種を生産する。

問 県の水産振興計画で漁港施設の整備推進などが挙げられているが、本町での整備事業はあるか。

答 滝本建設経済部長

町内の各漁港において、振興計画に基づき、令和3年度より防波堤、浮桟橋設置などを行っている。また、日間賀漁港、篠島漁港では、製氷・貯氷施設の新設整備に支援を行っている。

問 豊浜漁港内には活用されて

いない石之浦の埋立地があるが、この活用の見通しはどうか。

答 滝本建設経済部長

豊浜漁協を始め、商工会や観光協会等と検討会議を重ね、海や漁村の地域資源の価値や魅力を活かした取組を支援する国の海業支援を活用するなど、より良い埋立地活用の方向性を見出していきたいと考えている。



▲篠島製氷・貯氷施設



▲日間賀島製氷・貯氷施設

漁業を夢のある産業に

問 県内の漁業の中心地である本町に漁業・水産業に夢をもって取り組む若者を育てる教育機関として、水産高校を設置することに、町はどのように考えるか。

答 滝本建設経済部長

県内には、唯一の水産高校として、蒲郡市に県立三谷水産高等学校があり、卒業生は地域の水産業界の中心的役割を果たしている。

現在、愛知県では「県立高等学校教育推進基本計画」の中で水産科部門においては、6次産業化を支える人材を育成するため、「水産業6次産業化担い手育成事業」を実施している。しかし、県は、新規に水産高校を設置する計画はない。町としても、水産高校は水産業に関する幅広い知識や技術を学ぶことができ、卒業生は水産

業に大きく貢献する可能性があるが、現在の計画上では新規の水産高校の設置予定はないため、現段階では非常に難しい。

問 水産業を目指す若者を育成する教育機関と研究機関、本町の漁業者とが協力する拠点の整備拡充等により新たな展開が、若者への希望となると思うがどうか。

答 石黒町長

海と結びついた漁業・水産業は本町の根幹をなすものである。若者に時代の変化に対応できる専門的知識と生きた経験を提供できる場が、必要であることは理解できるが、新設高校は非常にハードルが高い。これまで本町では専門的な知識を有する人材を育てていくという視点はなかったため、このことも含め、本町の漁業や水産業を持続的に新たな夢のある展開へどう取り組めばよいか検討していく。



公共施設の使用と内海海岸の今後

適正な見直し、配置を行う



もり ひろこ
森 宏子 議員

公共施設の使用について

問 山海ふれあい会館のグラウンド内にトイレの設置を検討できないか。または、休館日や管理人不在日であっても、会館内のトイレを利用することはできないか。

答 鈴木教育部長

山海ふれあい会館は現在検討中の公共施設再配置計画では、売却に向け検討していくこととして、トイレの設置など新たな設備投資は考えていない。また、ふれあい会館内のトイレは、利用予約があれば管理人を駐在させているが、月曜日は休館日のためトイレは使用できない。

問 グラウンドゴルフ等に使用されている山海ふれあい会館グラウンドは、きれいに整備され、多額の維持管理費がかかっている。町の財政を考えると、受益者負担原則のもと、使用料の徴

収を検討すべきではないか。

答 鈴木教育部長

山海ふれあい会館グラウンドだけではなく、公共施設全体について、使用料の妥当性を検証し、見直す検討を始めたかと考えている。



▲山海ふれあい会館グラウンドのようす

問 町公民館内海分館を、いろいろな集まりで使用する際、2階の集会室だけスリッパに履き替えることになっているが、靴履きのままで利用できるように変更できないか。

答 鈴木教育部長

集会室は、町民の皆さんの健康づくりへの意識向上もあり、ヨガやフラダンスなど床に横になったり、素足のままで利用する機会が増えたため、快適・衛生的に利用できるよう砂等が落ちる靴からスリッパに履き替えていただくこととした。

内海観光センター建築計画について

問 内海観光センターは、老朽化のため令和4年度に解体された。解体後の千鳥ヶ浜の景色は素晴らしいが、今後の建築計画はどのように進められているのか、答えられる範囲で説明を願う。

答 滝本建設経済部長

令和7年6月供用開始を目指し、本年度は基本設計および実施設計を行い、令和6年9月から建設工事を行う予定である。なお、建設については、日本財

団の助成事業である渚の交番プロジェクトを活用する予定であり、渚の交番の趣旨に沿い、通年利用できる施設としての整備や、千鳥ヶ浜の美しい景観に配慮したデザインとなるように整備を進め、基本設計を進める中で地域説明会やワークショップ等を開催し、円滑に整備を行うことができるよう努める。



▲現在の内海観光センター跡地のようす



Q 避難所開設BOXツールの採用を
今後の訓練で実証していきたい



はっとり 服部
みつ お 光 議員

線状降水帯など、大雨・台風災害にも備える必要があります。避難方法、避難所開設方法について質問しました。

問 「避難所開設BOX」を、町の自主防災組織で紹介および各避難所でのツールとして取り入れてもらいたい。

答 大岩総務部長
今年度の防災リーダー養成講座を10月に実施し、その中の一例として、検討を行い、その後11月に南知多中学校で実施する避難所運営訓練で検討結果を実証していく。その後、各地区に向けて「避難所開設BOX」のように、誰でも開設できるマニュアルやツールの整備に向けて地域を中心に取り組みを進めて行きたい。

問 災害時の「車中泊避難」が増加している。今後本町でも実際の訓練を実施すべきと考えるがどうか。

答 大岩総務部長
平成28年の熊本地震では避難した人の約7割が車中泊避難を選択しており、コロナ禍での避難では全国でも車中泊避難の需要が高まっている。今後の避難所運営訓練の中で、車中泊訓練実施に向けて検討を進めていきたい。

問 内海防災センター裏山の安全対策工事も終了した。今後避難所として使用可能な時期と、併せて町民会館の駐車場および周辺にある門扉、塀の整備はいつ頃になるのか。

答 大岩総務部長
裏山の斜面工事の完了に伴い、愛知県は土砂災害特別警戒区域の指定解除を実施する予定であり内海防災センターを新たな風水害時の避難所としていく。町民会館の駐車場舗装やフェンス設置等については、防災・減災施設整備事業として、財源の手

立ても含め検討しているので実施の時期については、まだ明言できない。

問 内海川中橋の架け替えを含む河川拡幅改修工事の進捗状況は。

答 滝本建設経済部長
拡幅およびかさ上げに対し、影響を受ける近隣住民の皆さんの同意が必要で、地域の理解を得たうえで、中橋付近の河川改修工事の実施を目指したい。

問 内海の太陽光開発事業者が貯水池の設置を住民説明会で約束したが、現在および今後の貯水池の設置についての状況および県と町での代替設置はできないか。

答 滝本建設経済部長
事業者が自主的に計画された貯水池であるため、町などが代わって貯水池を整備する考えはない。しかし、事業者説明会で設置を明言してい

るので、今後、町からも要求はしていくが、法的な指導はできないため、動向を注視するにとどまっている。

問 本町の災害対策として保険等に加入しているのか。その場合の保険の種類と適用例を教えてください。

答 大岩総務部長
本町では、地震、火災、水災などの災害に対し、一般財団法人全国自治協会の「建物災害共済」に加入している。適用例として、平成30年9月の台風24号により篠島防災センターの非常用発電機等が被害を受け、損害額約443万円に対し半額の221万円余りが支払われている。



▲避難所開設BOXとは
避難所の開設に必要な資機材を収納したもので、避難の開設手順を明確化し少人数でも迅速かつ的確な行動ができるようにしたもの。
画像提供：豊橋市防災危機管理課

ごみ焼却施設の解体は 知多南部地域2市3町の課題

知多南部議員
交流会

7月21日（金） 知多南部クリーンセンター

知多南部地域2市3町（半田市、常滑市、南知多町、美浜町および武豊町）で組織する知多南部広域環境組合ごみ焼却施設「ゆめくりん」の供用開始に伴い、知多南部地区内の3焼却施設（半田市リサイクルセンター、クリーンセンター常武および知多南部クリーンセンターのごみ焼却施設）は解体されることとなります。このため知多南部地域の議員70名が共通の課題となっているごみ焼却施設の解体の手順と解体に関連する環境基準等を学びました。焼却施設の解体ということもあり、特に毒性の強いダイオキシン類のばく露対策について多くの質疑が交わされました。



▲施設解体が進む知多南部クリーンセンター焼却施設



▲環境基準を守ることが安全・安心につながります。

誰のため、何のために 「なに」を伝えるかを再確認！

議会広報
特別委員会

8月9日（水） アイリス愛知

愛知県町村議会議長会主催の広報研修会に、議会広報特別委員会委員3名が参加しました。この研修によって議会広報の意義や目的、役割を再認識し、開かれた議会として「民意の反映と意思決定の過程」をより分かりやすく、親しみのある議会広報として議会の議事の情報共有を行うことを目指します。



▲県内の町村議会広報委員が熱心に受講しました。

表紙の説明

豊浜ミニバスケットボールクラブ「ひまわり」の皆さん

ミニバスケットボール大会優勝おめでとうございます。

8月26日(土)に南知多町スポーツ協会主催の第31回 南知多町ミニバスケットボール大会が総合体育館で開催され、豊浜ミニバスケットボールクラブ「ひまわり」が優勝しました。この大会は、ミニバスケットボールを通じて仲間が交流し、児童の体力づくりと健全育成を目的としています。少子化の進む本町ですが、児童・生徒のスポーツ活動を町議会議員一同、これからも応援していきます。

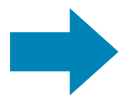


令和5年11月1日発行
愛知県南知多町議会
令和5年9月定例会

12月定例会の開催予定

※議会の日程は、町ホームページでもご覧いただけます。

12月6日(水)	本会議(初日)
12月7日(木)	一般質問(二日目)
12月12日(火)	文教厚生委員会
12月14日(木)	総務建設委員会
12月20日(水)	本会議(最終日)



ケーブルテレビ(CCNC)放映日 【121CH】
12月17日(日) 10:00
12月18日(月) 22:00



ホームページQRコード



広報誌アプリ
マチイロQRコード

※都合により変更となる場合があります。

9月定例会の会議録は、11月中旬ごろ町公式ホームページに掲載する予定です。

発行/愛知県南知多町議会 編集/議会広報特別委員会
住所/〒470-3495 愛知県知多郡南知多町大字豊浜字貝ヶ坪18
電話/0569-65-0711 FAX/0569-65-0694
Eメール/gikai@town.minamichita.lg.jp